

平成30年4月20日

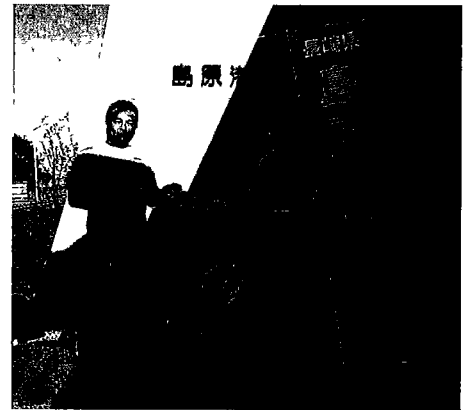
報道関係者 各位

たまごニコニコ大作戦！について

標記の件について、卵の魅力を多くの消費者へアピールするため、島原市長へ表敬訪問を行いますのでお知らせします。

記

- 訪問日時 5月2日（水） 14時
- 訪問場所 島原市役所外港庁舎 第1応接室
- 訪問者 島原市養鶏協会会長 他 生産者数名



■訪問の目的

本プロジェクトは、「たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう！」をスローガンに、全国各地の”養鶏家&たまご屋”が自転車に乗ってタスキを繋ぎ、たまごの正しい知識や魅力を消費者に伝えることを目的に、4月に全国複数箇所からスタートし、5月31日のゴールである名古屋市の国際養鶏養豚総合展会場を目指します。

島原市は長崎県内全生産量の約3分の2を誇る鶏卵生産地であり、新常識をPRするため、5月4日の島原半島ジオ・マルシェ来場者にたまごを配布する予定です。

今回は島原市長にたまご2個を食べて頂いて、新常識が常識になることを期待します。

■たまごの新しい常識 “1日たまご2個”

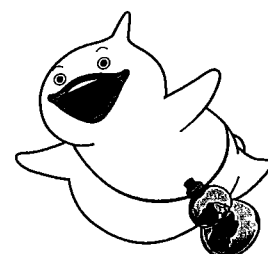
「食べ過ぎるとコレステロールが」と長年言われてきました卵ですが、最近の研究では「健康な人の血中コレステロール値を上昇させないこと」が明らかとなり、厚生労働省も摂取目標量（上限値）を撤廃しています。

栄養素が豊富なたまごを1日2個食べましょう！

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当 島原市農林水産課 農林畜産班 担当 松尾
電話 0957-68-1111 (内線 551)
E-mail . y-matsuo@city.shimabara.lg.jp



「卵・農業・高齢化・人口減・イベント・健康・美容」に関する企画にお役立て下さい。

島原市養鶏協会各位



2017年12月12日

一般社団法人 日本卵業協会

たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう！！

全国の「養鶏家&たまご屋」が自転車でタスキをつなぎながら、各地でイベントを開催し、卵の魅力を多くの消費者にアピールするプロジェクトがスタートします。

一般社団法人日本卵業協会(東京都中央区 会長=馬場 昭人)は、農林水産省の後援、および養鶏に関する全国団体の一般社団法人日本養鶏協会の全面協力の下、「たまごAGAIN2018～日本縦断チャリリレー～」実行委員会を立ち上げました。本プロジェクトでは、鶏卵の生産や流通に携わる全国の「養鶏家&たまご屋」が、『たまごニコニコ大作戦！たまご2個でみんなニコニコ！』(通称「たまご」)のメッセージを携え、自転車に乗ってタスキをつなぎ、各地でたまごの素晴らしさを消費者に伝えるイベントを開催します。

今後、農畜産物においても高齢化社会や人口減の影響、そして国際競争の更なる激化が見込まれる中、「日本のたまご産業の明るい未来は自分たちで創る！」とのスローガンの下、国産たまごの生産農家やたまご屋、さらに関連産業の人々が一致団結して立ち上がり、たまごの正しい知識や魅力を直接消費者に伝えることを目的としています。


■たまごの新しい常識“1日たまご2個”

日本人は、鶏卵を年間 331 個も食べている、たまご好きの国民です。「卵は1日1個しかダメ」「食べ過ぎるとコレステロールが…」などと長年言われてきましたが、最近の研究では「卵は健康な人の血中コレステロール値を上昇させない」ことが明らかとなり、厚生労働省も 2015 年版「日本人の食事摂取基準」から、コレステロールの摂取目標量(上限値)を撤廃しました。

そして改めてたまごの素晴らしさに注目してみると、卵を1日に2個食べることで右図のように多くの栄養素が摂取できることがわかります。

またさらに、卵には、脳を元気にするコリンの原料(卵黄レシチン)や、肌の美白に加えて、アンチエイジングや筋力アップ、ダイエットにも役立つ含

1日に必要な主な栄養素のうちたまご2個で補える割合

タンパク質 約15%	1日に必要とする栄養素に対する たまご2個(100g)分の、充足率				カルシウム 約8%
脂質 約17%	ビタミンA 約19%	ビタミンB2 約31%	ビオチン 約50%	マグネシウム 約3%	
炭水化物 約0.1%	ビタミンD 約33%			セレン 約114%	亜鉛 約15%
ビタミンE 約16%	ビタミンB12 約38%	葉酸 約18%	リソ 約20%	鉄 約26%	

硫アミノ酸を多く含む卵白タンパク質、目の栄養になり抗酸化作用もあるルテインとゼアキサンチンなどの栄養素が豊富で、積極的に摂取する価値のほうが高いと考えられ始めています。

×図は文部科学省「日本食品標準成分表 2015 年版」、内閣府「内閣府令第十号 食品表示基準 栄養素等表示基準値」より算出

■タスキで日本中をつなぐ「たまごプロジェクト」

『たまごAGAIN2018～日本縦断チャリリレー～』では、「たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう!!」を共通のスローガンに、全国各地の「養鶏家&たまご屋」が自転車でタスキをつなぎながら、たまごの正しい知識や魅力を消費者に伝えるイベントを各都道府県で順次開催します。前回は 2013 年に実施し、全国 40 以上の会場で、のべ約 5 万 5000 人の消費者が卵の魅力に触れました。

この「たまご2個でみんなニコニコ！」を目指した活動が 2018 年春、全国 6 エリアから同時スタートし、5 月 31 日の『国際養鶏養豚総合展 (IPPS)』(名古屋市・ポートメッセなごや)会場内のゴールに向けて走り出します！

■ご当地たまごイベント開催

イベント会場 及び 日時

イベント内容

主催者

■ご当地イベントに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください■

【会社名】

担当: ○○ ○○(ふりがな)

Email

TEL

FAX

住所